

広報よこはま配布率向上について

1 配布率向上プロジェクトの設置

「広報よこはま」は、行政と地域住民を結ぶ重要な組織として活動している自治会町内会に依頼して配布することを基本としています。

しかし近年、地域コミュニティの希薄化が進む中で、自治会町内会加入率と「広報よこはま」の配布率は漸減傾向にあることから、平成25年度に区と市民局によるプロジェクトを設置し、自治会町内会加入率の向上にも資する、「広報よこはま」の配布率向上策を検討しました。

2 検討の内容

(1) プロジェクトメンバー

都筑区地域振興課長、港北区区政推進課長、瀬谷区区政推進課長、
市民局地域活動推進課長、広報課長、広報課担当課長

(2) 検討の経過

25年10月	第1回検討会：現状の把握と課題の共有・意見交換
25年11月～12月	地域振興課長・区政推進課長会を通じてアイデアを募集
26年1月	第2回検討会：各区のアイデアを集約・意見交換
26年2月～3月	大規模集合住宅の配布実態調査（*裏面参照）
26年3月	第3回検討会：調査結果の情報共有、取組メニュー（案）検討

3 取組メニュー（案）

- (1) 区内自治会町内会の区域図を作成して、自治会町内会に属さない地域（いわゆる空白エリア）を把握し解消に努める。
- (2) 自治会町内会加入促進策とのさらなる連携を図る（区への転入の機会や、区内での集合住宅の着工・宅地開発の機会等を捉えて積極的に自治会町内会への加入を働きかける）
- (3) 大規模集合住宅の配布実態調査結果を各区で共有し有効に活用する。
- (4) 「広報よこはま（市版・区版）」に自治会町内会の活動紹介の記事を掲載する。

4 今後の方向性

プロジェクトの取組メニュー（案）を各区で共有し、各区の実情に応じて「自治会町内会の加入率の向上にも資する、「広報よこはま」の配布率向上」について取組を進めます。

大規模集合住宅（大規模マンション）の配布実態調査

- 調査対象 6階建て以上の大規模集合住宅 6,407棟
- 調査方法 大規模集合住宅の管理人宛に往復はがきによるアンケートを実施
- 調査結果（平成26年3月31日現在）
アンケート送付件数：6,407件 回答数：2,080件
（うち宛先不明による返戻件数：1,341件）

表1

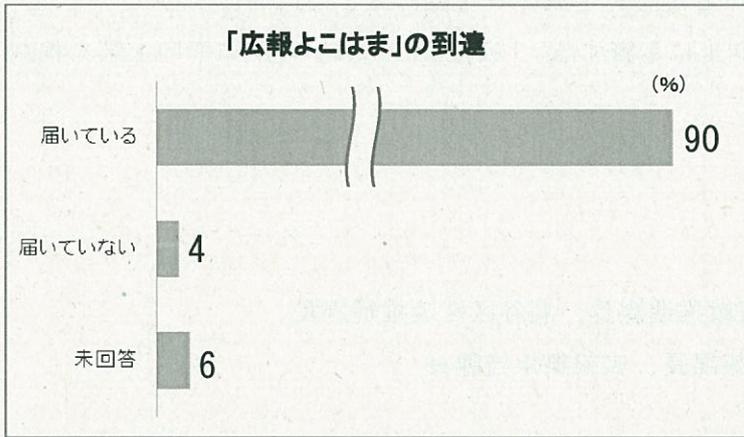


表2

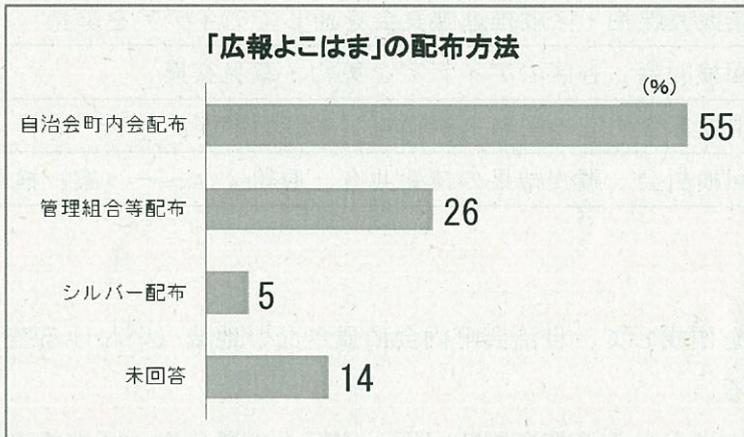


表3

